

建設新時代へ 現場力を取り戻せ

5月号でも言いましたが、安倍政権が高い支持率を維持しながら大躍進をしています。1ドル100円や日経平均15,000円以上も定着したようです。(5月20日現在)

また先日、今年度予算が成立しこれから工事発注も増えてくると思われ、今後の景気回復に大いに期待したいところです。知り合いの方から「アベノミクスのおかげで、アンタの業界もこれからは良くなるな」とよく言われますが、「いまだ匂いばかりで、ごちそうを見た人はいないので何が出てくるか分かりませんよ」と言っています。

下げられるばかりだった設計労務単価を国交省と農林水産省は全51職種の全国単純平均を前年度比15%増と大幅に上げました。これは現場の作業員や技能労働者の不足を受けてのことです。過去10年以上公共工事が減り、建設関連産業は青息吐息の状態が続いています。昔から「3K」などと揶揄された上に賃金は下がりっぱなし、社会保険未加入の業者も少なくありません。15%増しにしたのは東日本大震災の復旧工事が作業員、職人などの不足や資材の高騰により入札不調が原因で順調に進まないため、やっと国が重い腰を上げ解決に乗り出したのです。

4月には国交省の太田大臣自らが建設4団体(日本建設業連合会、全国建設業協会、全国中小建設業協会、建設産業専門団体連合会)の首脳に「復興事業や弱年労働者の入職、技能者の入職・育成といった点で、公共工事設計労務単価を大幅に引き上げたことの意味を理解してほしい」と15%増しにした理由を説明し、適正賃金の支払いや社会保険加入を要請しました。

ただ、喜んでばかりもいられないのは、このたびの決算では人件費の上昇などが主な原因で利益を大きく落としているゼネコンが多数出てきました。「工事受注額の3割は人件費に充てることが多く、人件費が4割を占める工事も散見される」そうです。限られた受注額の中で工期を守るために人件費を増やす分、各社とも、今後一層の資材費削減をすることで利益を確保する動きで、これは地方の建設会社も同じです。

過去も今も生コンやコンクリート製品をはじめ、多くの建設資材の価格を全国で破壊してきたのは大手ゼネコンです。そのために弱い立場の多くのものが苦汁を舐めさせられ、協同組合などどれほど潰された

ことでしょうか。下請け業者や専門工事業者には今回、国が目を向けて助け舟を出してくれましたが、私たち『材料屋』は違います。ゼネコンをピラミッドの頂点に下請けや専門工事業者、更には『材料屋』もいるのです。大企業であるセメントメーカーや鉄筋を作る鉄鋼会社は円高でも円安でも私たちに値上げを要求してきます。私たちはお客さまには値上げをなかなかのんでもらえなく、厳しい経営が長く続いています。私たち『材料屋』の今一番の望みは仕事量の増加ではなく「支払われる単価が上がること」なのです。



《新入社員紹介》 4月に4名の新入社員が入社しました。毎月1名ずつ紹介します。



営業部 ・ 森本哲也(20)

4月1日に入社致しました、森本と申します。3月までは岡山の専門学校に通っていました。趣味はバスケットボールとボウリングです。

コンクリートの知識が無く、ゼロからのスタートですが、日々成長していき、会社に貢献したいです。これから宜しくお願い致します。



会計検査こぼれ話

今月も、『公共工事と会計検査』の改訂8版より「会計検査 Q&A」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎 (いちかわ けいじろう)氏は 昭和19年生まれ。
元会計検査院 国土交通統括検査室長を務め、現在は財団法人経済調査会の技術顧問としてご活躍中です。

今月の質問 : 検査院は指摘しっぱなしでは？

Question

会計検査院は毎年の検査報告でさまざまな指摘を行っているが、指摘した事態についてその後どのように処置されているのだろうか？
「指摘しっぱなしでは？」という批判を、前に新聞で眼にしたことがあったが？

Answer

会計検査院は、検査報告の指摘事項について、様々な角度からフォローアップを行っています。まず、会計検査院が、決算報告に掲記した不当事項については、例えば、租税や社会保険料の追徴、保険給付金の返納、貸付金の繰上げ償還、補助金の返還、手直し補強工事など損失回復のための処理が完了しているかどうかを必ず確認しています。処理が完結していないものについては、処理完結に至るまで毎年報告書を徴するなどしてフォローアップを続けています。このように国等の損失については、きちんと回復措置を執らせています。

また、検査報告に掲記した不当事項及び意見表示・処置要求事項について、法規等の改正、要領・仕様の改定、事務手続改善など現行体制の改善が図られているかどうか、また、公文書による指導・注意、会議・研修会の開催、監査・調査の実施などにより、担当者等に対し指導及び注意喚起などを行っているかどうかについて把握することとしています。このうち意見表示・処置要求事項については、その改善処置の具体的状況を翌年度以降の検査報告に掲記することとしています。

さらに最近では、過年度に「処置済事項」として検査報告に掲記した問題についても、間違いなくその後の契約等において是正されているかを検証するため、実地検査の際調書を作成させて具体的に確認することとしています。

このほか、会計検査院では、毎年財務省の主計局及び理財局と連絡会を開催しています。この連絡会では、予算編成や財政運営の参考となるよう、検査報告に掲記された事項や検査の過程で気がついた点について意見を述べています。また、検査報告は国会における予算や決算の審査等にも活用されています。こうしたことを通じて、会計検査院の指摘や意見が予算編成等に反映されています。



レオちゃんの製品紹介コーナー

NSSブロック

こんにちは！ライオン通信のレオちゃんです♪



今月は、ヒロセ株式会社様の補強土壁『自立式大型ブロック NSS ブロック』をご紹介します！

今年に入ってから、すでに2現場の納入が終わりました。納入待ちの物件も控えています。

ブロック間の結合を強固にした、自立式の大型ブロックでありながら、自然との調和をベースに経済性・施工性・信頼性を実現した画期的な製品です。ぜひご検討ください！

NSS = New Self-standing / Safety
 (新) (自立式) (安全性)



●● 特長 ●●

NSSブロック擁壁は「道路土工・擁壁工指針」に準拠しており、もたれ式擁壁と同等の構造として設計することができます。

ブロックの標準寸法は縦 1.5m×横 2.0mで作業効率がアップ。4歩勾配、5歩勾配に対応でき、最大10mまでの施工が可能です。

ブロック間を連結させる鉄筋(縦貫鉄筋)が定規代わりになるので、ブロックの設置は簡単、精度良く積み上げることができます。

ブロック背面には砕石が充填されるので経済的であり、また排水性に優れています。



施工例 鳥取県



施工性

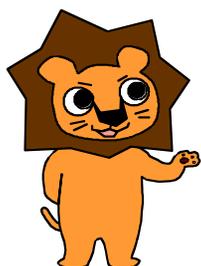
- 1個が3m²の大型パネル使用のため、大幅な工期の短縮が図れます
- 作業足場より20cm程度、吊り上げるだけで安全に作業が出来ます
- 自立式ブロックのため、小運搬や施工が安全に行えます
- 胴込め材が砕石であるため、裏込め砕石が不要です
- 大型パネルの導入で作業効率がアップします

経済性

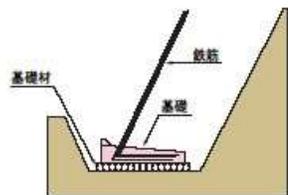
- 20%コストダウンになります (H=8m)
- 胴込めコンクリート不要のため工法との比較で断然有利です
- 背面排水層不要で切土量が減少します
- 控長を変えることにより経済的な断面設計が可能です

信頼性

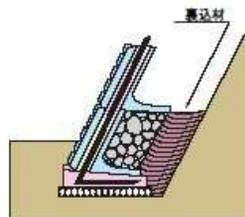
- 新「道路土工・擁壁工指針」に準拠しており、大型ブロック積擁壁の記述内容に最も適合した製品です
- 鉄筋コンクリート構造で耐震性が向上します



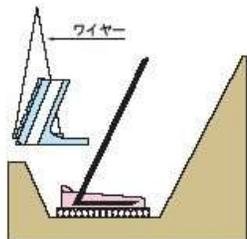
●○ 施工要領 ○●



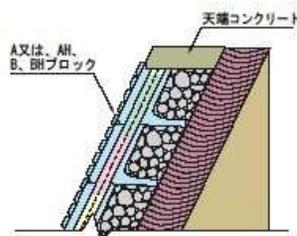
- ◆ 所定の基礎材を設けます
- ◆ 十分に転圧します
- ◆ 基礎と連結鉄筋を設けます
連結鉄筋の高さ [2m 以上]
- ◆ 基礎コンクリート（プレキャスト基礎版）を打設します [24N/m]



- ◆ 打ち継ぎコンクリートは段ごとの重複をさせること [高さの 80% 程度]
- ◆ 2 段目ブロックは天端突起を凹へかみ合わせながら配列し、同様の手順で組積みします

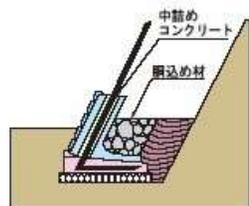


- ◆ 水抜き孔に、施工金具を取り付け、基礎上にブロックを配列します
- ◆ 1 段目は入念に行い所定の止水コンクリート処理を設けます
- ◆ 水抜き孔には、吸い出し防止剤を取り付けます



- ◆ 天端処理は、A または AH、B、BH 型のブロックで高さを調整した後、現場の状況に合わせて天端コンクリートの寸法、形状を決定します

●○ 施工歩掛り ○●



- ◆ 本体ブロックの円筒部にコンクリートを充填します [24N/m]
- ◆ 裏込め材は設計条件に見合ったもので行うこと
- ◆ 転圧は 30cm 程度のまきだし厚に対し、ランマーなどで入念に行うこと

名称	規格	単位	数量	
			A タイプ (2㎡)	AH タイプ (3㎡)
世話役		人	2.0	1.4
ブロック工		人	8.0	5.4
特殊作業員		人	4.0	2.7
普通作業員		人	4.0	2.7
トラッククレーン	25.0t 吊 30.0t 吊	日 日	4.0	2.7
NSSブロック	2.0×1.077※	個	46.43 ※92.85	—
	2.0×1.616※	個	—	30.94 ※61.88

◎ブロック間の連結鉄筋は別途計上 ※→4 型は B タイプ・BH タイプのみです

法面保護から環境保護へ

周辺環境の調和、生態系保持のための魚類配慮タイプ、植生機能を追加した緑化配慮タイプもあります。
写真の現場は、鳥取県八頭郡智頭町の施工現場です。
河川沿いの道路をNSSブロックにより拡幅し、利用者の安全を確保する計画で進められています。
この現場の水面下には魚巢タイプとオオサンショウウオタイプが配置してあります。
人にも生物にも優しい道路が完成します。



共に生きる まちづくり



◆製品に関するお問い合わせ☆資料請求は

直通電話：0858-73-0500 までお気軽にどうぞ！
FAX：0858-73-0535 E-mail：info@kooge.jp

◆◇◆ 編集後記 ◆◇◆

今月 1 日からコンクリート製品を作っている私都工場に総務の社員と一緒に引っ越ししました。今後は私も工場を本拠地にして業務のムダを取り、業績改善に力を入れます。小さな会社ではありますが、下記のように改名しましたので、よろしくお願いたします。

本社 → 生コン工場

私都工場 → 本社

(山根)



<URL> <http://www.kooge.jp/>

<e-mail> info@kooge.jp